小時達向城市回行三次的教室の運営。指導

知能情報メディア課程 竹内 槙作

企画概要

リモート環境下で指導をする小中学生向けの プログラミング教室を運営し、指導も行う。

- ●小学校では2020年度から、中学校では2021年度から プログラミングが必修化!
- ●2025年度入試から共通テストでは、「情報」が新設!
- ●これからは「超情報化世界」と言われるほど、情報の知識、 プログラミングの考え方(論理的思考力)が問われる
- ●小中学生のうちからプログラミングに触れておくと、 問題解決能力や創造性も身につき、未来の選択肢が増える

指導内容、廿ポート内容

指導内容

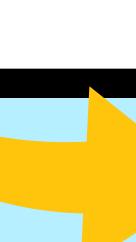
ビジュアルプログラミング言語 『Makecode』,『Scratch』を 指導!今後はテキスト プログラミングを指導予定。

Scratch とは

Scratch とは、スクラッチは、カラフルなブロックを 「引っ張ってきて、つなぐ」、つまり「ドラッグ・ を行います。直感的にもわかりやすく, ブロック遊びを している感覚でプログラミングをすることができます。

受講生 サポート内容

- ●オンライン授業の見直しができるように 録画された動画を見直し配信!
- ●月4回授業(毎80分授業)を実施!
- ●授業時間以外でも、先生に質問できる 環境を整備!
- アンド・ドロップ」の繰り返しによってプログラミング ●ジュニアプログラミング検定の合格を 目標に徹底サポート!



ブロックを積み重ねて プログラミング!

スクラッチキャット

教室開校までの流れ

税理士に相談

開業についての正しい知識を得る

開業をするにあたり、税制上の注意点や、 開業届の提出、青色申告特別控除について 疑問点をなくすことが目的。 プロからの助言をいただきました。



体験授業 実施

初めてのオンライン授業を体験!

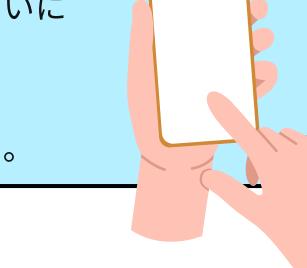
何度もオンライン授業のイメージトレーニングを 行い、初めての体験授業を実施。 初めてのオンライン授業で、私も 子どもたちもドキドキしながら、 楽しく体験授業を実施できました。



入会申込受付

ついに、生徒を受け入れる準備が完了!

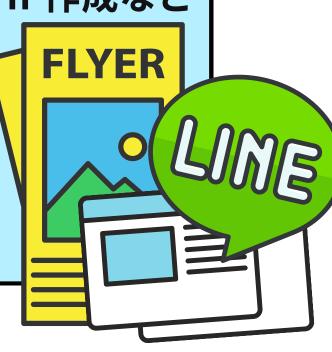
入会申込を受けつける仕組みや、月謝を いただく決済手段など確立させ、ついに 入会申込の受付を開始しました。 申込はスマホ1台で完結できる オンラインフォーム形式にしました。



周知してもらう

チラシ配りや、公式ライン作成、HP作成など

どのようなサービスを提供するかを決定 後、開校する予定の教室について知って もらうために、チラシを作成・配布、 コンタクトをとるための公式ラインや、 ホームページの作成を行いました。



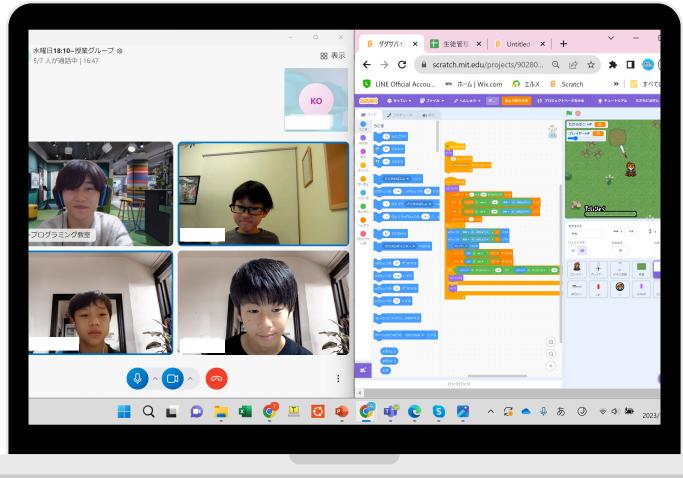
弁護士に相談

開校の注意点や、HPの掲載内容の確認

作成した「プライバシーポリシー」や、「特定 商取引法に基づく表記」、「教室の利用規約」 を問題点がないかを確認していただき、他にも オンライン教室を開校するにあたり、 プロから助言をいただきました。



授業風景



広告でよく見る 武器が強くなっていく



バナナ避けカーレース ゲームを作っています!



見直し配信



Notionのデータベース機能を使用し、 YouTubeの「限定公開」で配信されたアーカイブ 動画を授業後更新。

認証されたメールアドレスからのみ、本校の Notionにアクセスできるようにしています。

配信ソフト:OBS Studio 』

今後の予定、課題点

●今後の予定

12月中旬に、他にもたくさんの子どもたちにプログラミングの 楽しさをしってもらうワークショップを行う予定である。

●課題点

ビジュアルプログラミングの次のステップの指導の準備。 本校を知ってもらう、ワークショップについて知ってもらう手段が 少ない。